

清流



平成31年 2月 8日 文責 石丸 慎也

昔の遊びに大満足！ ～ 1年生「むかしあそび大会」

先週、1年生生活科の学習に地域の方々がボランティアとしてお見えになりました。今も残る「むかしあそび」について子ども達に知ってもらい、実際に体験をとおしてその楽しさや素晴らしさに気づかせるというものです。



こままわし



たけとんぼ



はねつき

子ども達は「おてだま」「だるま落とし」「けん玉」「こままわし」「たけとんぼ」そして「はねつき」の6種類のコーナーを、それぞれグループで回っていきました。どのコーナーにも楽しそうな子どもの様子や教えて下さっている地域の方々の生き生きとした表情がありました。

また、子ども達の歓声やボランティアの方々との心温まる会話も聞こえてきました。世代を超えた新鮮な交流が、双方に活動をととした価値を生み出していることを感じました。

昔遊びのあと、ボランティアの方々に感想を伺いました。「こちらが子ども達に遊んでもらいました」「遊んでいるとき、お腹の底から笑っている子どもの様子が見られました」「みんなグループでまとまって、一人でいる子がいませんでした」などのお声をいただきました。充実した時間をつくって下さったことに感謝いたします。



お手玉



だるま落とし



けん玉

ジャンピングボードでチャレンジ！ ～なわとび



この季節、休み時間になると子ども達は運動場へ飛び出していきます。遊びのひとつであるなわとびは、昔から子ども達の遊びとして長く親しまれていますが、運動場の一角に今、なわとび用のジャンピングボードを設置しています。ボードは縦 180 センチメートル、横 90 センチメートルの大きさで、合板を素材にして作っています。反発力によってジャンプすると

きに大きく弾み、タイミングがとりやすくできています。

子ども達にも好評で、練習をしたくなるような場所となっています。台数が少ないため、子ども達は順番待ちをしています。一つ前を跳んでいる人が失敗したら自分の番になるというローテーションのようです。きっと子ども達なりの不文律ができあがっているのでしょう。

このジャンピングボードを数多く使って練習し、自分が跳ぶ回数をどんどん伸ばしていってほしいものです。自分にチャレンジです！

新入学児童保護者説明会を開きました

先週、来年度入学予定のお子様の保護者の方々へ向けた「新入学児童保護者説明会」を開きました。当日は多くの参加があり、入学へ向けて今後準備し確認しておくことなどについて熱心に話を聞かれていました。

当日は説明会の前に「家庭教育講座」を設定し、木塚松信さん（春日公民館館長）から「みんなであいさつ・笑顔で団らん・いっしょにごはん」という演題でお話をいただきました。これまでのご自分の体験に基づくお話や公民館長として日頃から考えられていることなどを、子育てと関連づけて分かり易くお話していただきました。すでに新年度へ向けた助走が始まっています。



家庭教育講座のようす



校長室から

子ども達が手にしている『話す聞くスキル』には、論語、川柳、方言、故事成語、回文、落語、短歌、敬語など、素晴らしい作品が多くある。意味をふまえて覚えている子がいる。またそうでない子もいる。たとえ深く意味を押さえていなくとも“覚えた”ということが子ども達の後の自信につながり、何かの機会にその作品がもつ意味やよさに気づくことだろう。